

2026 年 10 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ ィ ム コ
代表者名 代表取締役社長 酒 井 誠 一
(東証スタンダード市場・コード番号 7501)
問合せ先 取締役管理部長 荻 原 浩 二
電話 03-5600-0122

2026 年 11 月期通期業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2026 年 7 月 10 日に公表し、未定としていた 2026 年 11 月期通期業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2026 年 11 月期通期業績予想について (2025 年 12 月 1 日～2026 年 11 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	3,502	△75	△63	△103	△41.59
増減額(B－A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025 年 11 月期)	3,219	△98	△85	△128	△52.04

2. 通期業績予想公表の理由

当社は 2026 年 7 月 10 日公表の「特別損失の計上及び通期業績予想の取り下げに関するお知らせ」で公表したとおり、主要株主である筆頭株主の堅果シナジー投資事業有限責任組合(以下、「堅果シナジー」)の協力を得て同組合が推進する「グローバル展開」及び「D X 化」を進めておりますが、それらに伴う費用の発生時期や規模、2026 年 11 月 30 日までに見込める売上高の増加額など、2026 年 11 月期の業績への影響額について適正かつ合理的に算出することが困難であるため、通期業績予想の開示を差し控えさせていただいております。

上記の状況下、「グローバル展開」及び「D X 化」を含む各施策の 2026 年 11 月期の業績への影響度について、現時点で一定の合理的算出が可能となったため、未定としていた 2026 年 11 月期の通期業績予想を公表するものであります。

3. 通期業績予想の概要

第 3 四半期累計期間(自 2025 年 12 月 1 日 至 2026 年 8 月 31 日)の業績の詳細は本日公表の「2026 年 11 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に記載しておりますが、第 3 四半期累計期間において売上高は一定の回復が見られたものの計画ほどの増加には至らず、売上総利益率が低下いたしました。また、人件費などの増加に加え 8 月 25 日に臨時株主総会を開催したことなどによる販売費及び一般管理費増加の影響や、特別損失として公開買付提案対応費用を計上したことなどもあり、四半期純損失を計上しております。

次に、第4四半期会計期間(自2026年9月1日至2026年11月30日)の見通しですが、施策の一つである「グローバル展開」を進めるにあたり、9月1日付で中国子会社「厦門特美客戶外科技有限公司」を設立いたしました。また、自社アウトドアブランド「Foxfire」について10月下旬より中国及び欧州に向けたEC販売を開始することといたしました。

これら中国及び欧州に向けたEC販売は、中長期的には当社の業績向上に寄与することを見込んでおりますが、販売開始当初は宣伝費などの初期費用が先行して発生する一方、販売開始から期末日である11月30日までの期間が短いことから、2026年11月期への売上高への寄与は限定的となる見込みであります。

その結果、2026年11月期の通期業績予想は、売上高35億2百万円、営業損失75百万円、経常損失63百万円、当期純損失1億3百万円となる見込みとなりました。

なお、配当につきましては前回発表時と変わらず、期末配当として一株当たり12円を予定しております。

(注) 本資料は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上